

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 19 年 1 月 25 日 (2007.1.25)

【公開番号】特開 2002-79706 (P2002-79706A)  
 【公開日】平成 14 年 3 月 19 日 (2002.3.19)  
 【出願番号】特願 2000-272183 (P2000-272183)  
 【国際特許分類】

**B 4 1 J 2/44 (2006.01)**

**H 0 4 N 1/23 (2006.01)**

**B 4 1 J 2/52 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 3/00 M

H 0 4 N 1/23 1 0 3 Z

B 4 1 J 3/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 4 日 (2006.12.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

多値画像データに基づいて階調画像を形成する画像形成装置であって、

前記多値画像データに基づいて形成される画素位置に応じた制御データを記憶する記憶手段と、

画像形成のための走査に同期して前記記憶手段から前記制御データを読み出す読出し手段と、

前記多値画像データに応じたパルス幅のパルス幅変調信号を生成すると共に、前記読出し手段により読み出された前記制御データに応じて前記パルス幅変調信号の位相を変更する P W M 手段と、

前記 P W M 手段より出力される前記パルス幅変調信号に応じて発光されるレーザ光を走査して画像を形成する画像形成手段と、

を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

前記制御データは、

前記画像形成手段で形成される各画素を、前記走査の方向において各画素の左側から成長するか、右側から成長させるか、中央から成長させるか、或は当該画素の両側から成長させるかのいずれかを決定するためのデータであることを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

多値画像データに基づいて階調画像を形成する画像形成方法であって、

前記多値画像データに基づいて形成される画素位置に応じた制御データを予め記憶しておき、

画像形成のための走査に同期して前記制御データを読み出す読出し工程と、

前記多値画像データに応じたパルス幅のパルス幅変調信号を生成すると共に、前記読出し工程で読み出された前記制御データに応じて前記パルス幅変調信号の位相を変更する P W M 工程と、

前記 P W M 工程で出力される前記パルス幅変調信号に応じて発光されるレーザ光を走査して画像を形成する画像形成工程と、  
を有することを特徴とする画像形成方法。

【請求項 4】

前記制御データは、

前記画像形成工程で形成される各画素を、前記走査の方向において各画素の左側から成長するか、右側から成長させるか、中央から成長させるか、或は当該画素の両側から成長させるかのいずれかを決定するためのデータであることを特徴とする請求項 3 に記載の画像形成方法。